

こんにちは。川西市議会議員の松隈紀文(まつくま のりふみ)です。

令和4年第1回市議会(3月定例会 会期2月16日(水)～3月25日(金)38日間)が行われました。

本議会では「動き出す」川西市として「市民とともに歩む」という基本姿勢を崩すことなく「何気ない日常に幸せを感じるまちづくり」をめざすとした令和4年度の施政方針が示され、これを基とした令和4年度の予算(一般会計:581億8,600万円、特別会計:338億7,119万円、企業会計:214億9,319万円)を主に審議しました。

令和4年度予算の主な事業(抜粋)

【暮らし(住む・にぎわう)】

- ①キセラ川西への誘導サイン看板(駅周辺から)設置
- ②子育て中の女性等への多様な働き方支援
- ③市北部のネットワーク道路(舎羅林山から箕面方面)の検討
- ④東多田雨水対策工事の実施(側溝や雨水管の整備)
- ⑤総合体育館空調機器設置(第一体育室)

【安全安心(安らぐ・備える・守る)】

- ①応急診療所の北部移転(市立川西病院跡地へ)
- ②フレイル改善短期集中プログラムの実施
- ③市立川西病院跡地への福祉複合施設整備(基本方針策定)
- ④南消防署久代出張所の増築計画(救急隊配備)
- ⑤街路樹位置情報のGISへの搭載

【生きがい(育つ・学ぶ)】

- ①保育施設での医療的ケア児受入れ(看護師等を配置)
- ②私立幼稚園への配慮が必要な児童の受入れ支援(加配教員の人件費補助)
- ③校内フリースクールの環境整備(市内全中学校に)
- ④中学校給食の実施(令和4年9月開始)

今後も川西市の未来のためにしっかりと議論してまいります。



令和4年 第1回川西市議会(3月定例会 2月16日[水]～3月25日[金]まで)が開催されました。

他の主な議案

- 市道路線の廃止(舎羅林山開発事業内に存する市道1720号)について
- 川西市手話言語条例の制定について
- 各施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正(財政健全化条例の規定に基づき、各館の各室に係る使用料について1.2倍を上限に改定など)する条例の制定について
- 川西市黒川里山センターの設置及び管理に関する条例の制定について
- 令和3年度川西市一般会計補正予算(第12回)
 - 道路占用申請のWEB化
 - アーティスト支援
 - ごみステーション位置の電子化
 - コーチングによる中学生への学習支援(令和4年度も実施)
 - デジタル教材を活用したオンライン授業の推進
 - 民間保育所等のICT化支援
 - 校門のオートロックシステム導入
 - 公民館、文化財施設の手洗い自動水栓化
 - 地域活動等の取り組み支援
 - 住居表示システム導入及び台帳電子化

一般質問

- 公園のトイレを洋式化する考えについて
- 保育施設での感染症対策について
- 長期にわたり適正に管理が行われていない空き家等について(裏面)
- 流産や死産を経験した女性等への心理社会的支援について
- 市立就学前教育・保育施設を小学校区単位で整備することについて
- 持続可能な公共交通への取り組みについて

安全安心に住み続けることができるまちづくり(川西市空家等対策計画)について

川西市は高度経済成長に伴って、京阪神への利便性の良さと豊かな自然に恵まれた環境を活かして昭和40年代から数多くのニュータウンが開発されるなか、全国に先駆けて開発指導要綱を制定することなどにより住宅都市として良好な住環境が形成されてきました。しかしながら時代は変わり、人口減少、少子高齢化の波が、わがまち川西市にも押し寄せてきており、今後、空き家は更に増加していくものと予想されます。その中でも適正に管理が行われない空き家が増加しますと

安全性の低下、公衆衛生の悪化、景観の阻害など多岐にわたる社会問題が生じ、これまで良好であった地域住民の生活環境が失われると危惧します。

川西市では空き家に関する問題に対して、市民の生活環境を保全すること、その活用を促進することなど、総合的な空家等対策や危険家屋への対応方針を定め、計画的に実施するために「川西市空家等対策計画」が策定されました。適正に管理が行われていない空き家を増やさないための予防策として「空き家対策ナビゲーター養成講座」の開催や、流通を促すために「空き家活用リフォーム助成制度」や「空き家マッチング制度」の導入、そして「空き家調査アプリ」の開発などの施策が展開されています。

空き家問題は、早期解決が一番です。時間が経てば経つほど問題は、より複雑・

困難となり、適正に管理が行われていない空き家等へと移行していきます。この問題に巻き込まれた近隣(特に隣接)住民は不安な毎日過ごすことを強いられます。また直接的な被害を受けない限り、自からの対応にも移れません。特に持ち家の場合は逃げ出そうにも逃げ出すこともできず、先の見えない苦しみに襲われることとなります。いま現に川西で暮らす市民が安心して安全に住み続けることができることを中心に据えて、安全性の低下、公衆衛生の悪化、景観の阻害など多岐にわたる社会問題へ果敢に挑んでいただきたい。そして住宅都市として良好な住環境を守り続けていただくためにも適正に管理が行われていない空き家へ積極的に取り組むこと、そして特定空家等への議論を更に深めていただくことを求める一般質問を2月28日に行いました。

これからも「住みつけたいまち、かわにし」となるよう、市議のひとりとして行動してまいります。



Profile

現在の主な役職

- 清和台コミュニティ協議会相談役
- 川西市消防団平野部団員
- 川西市子ども会連絡協議会副会長
- 大阪工業大学学園校友会川西支部副幹事長
- 土地家屋調査士松隈合同事務所代表
- 川西市議会議員(平成30年初当選)

学 歴

- 昭和46年4月20日 川西市南花屋敷生まれ
- 加茂幼稚園卒
- 清和台南小学校卒
- 清和台中学校卒
- 猪名川高等学校卒
- 大阪工業大学(常翔学園)土木工学科卒

経 歴

- 川西青年会議所専務理事
- 川西市社会福祉協議会評議委員
- 川西市消防団平野部団長
- 川西中央ライオンズクラブ第39代会長
- 川西市個人情報保護審議会委員
- 人権擁護委員
- 川西市要保護児童対策協議会委員

まつくま紀文後援会事務所 Mobile Phone.090-1952-5648
〒666-0142 川西市清和台東4-1-11 TEL.072-799-2358 FAX.072-741-8656

まつくま紀文 検索 www.m-kibun.com
info@m-kibun.com



まつくま紀文後援会 会員募集中

お手数ですが、下記の情報を
電話・FAX・メール等でご連絡ください。

お名前	フリガナ	性別	男 ・ 女	年齢	歳
ご住所	〒666 - 川西市	TEL.	-	-	
お名前	フリガナ	性別	男 ・ 女	年齢	歳
ご住所	〒666 - 川西市	TEL.	-	-	

まつくま紀文後援会事務所 FAX.072-741-8656